■総括表の書き方

甲府市では、令和6年度に甲府市で特別徴収を実施している事業所に、下記①総括表〔甲府市専用〕を11月上旬に発送します。必ずこの総括表を使用してください。
なお、①総括表〔甲府市専用〕を使用する場合は、②総括表〔一般用〕は提出不要です。
会計事務所等に作成を依頼する場合は、①総括表〔甲府市専用〕を渡していただき、
必ず給与支払報告書（個人別明細書）に添付して提出していただくようにお伝えください。
（注）個人事業主の方は、総括表と合わせて個人番号確認書類を忘れずに提出してください。

①総括表〔甲府市専用〕

個人事業主の方は、事業主ご自身の個人番号を右詰で記入してください。

⑦ 令和7年度 給与支払報告書（総括表）

（あて先） 甲府市長　令和　年　月　日提出　追加・訂正

給与支払者の個人番号又は法人番号			指定番号	
フリガナ			事業種目	
給与支払者の所在地			その他必要事項	
フリガナ		甲府市への報告人員	特別徴収	①　人
給与支払者の名称又は氏名			普通徴収	②　人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名			（切替理由書へ記載必要）	
連絡者の氏名および所属課係名ならびに電話番号等	Tel　Fax		合計	①+② 人
関与税理士等の氏名および事務所の名称ならびに電話番号等	事務所名等 所在地 Tel　Fax		所轄税務署名	税務署
			給与の支払方法と期日	
			納入書の送付希望について該当に○をしてください。	要・不要

甲府市

特別徴収者の人数を記入してください。

記載されている所在地・名称等に変更がある場合は、朱書きで訂正してください。

退職者も含んだ普通徴収の人数を記入してください。
合わせて切替理由書も記入してください。

普通徴収（個人納付）への切替理由書

項目	切替理由（下記６項目以外の理由は不可）	人数
普A	総受給者数(専従者・乙欄・退職者を除いた合計）が２名以下	人
普B	他の事業所で特別徴収・普通徴収として扱う乙欄該当者	人
普C	毎月の給与が少なく、税額が引けない	人
普D	給与の支払期間が不定期（例：給与の支払いが毎月ではない）	人
普E	普通徴収として扱う事業専従者（個人事業主のみ該当）	人
普F	退職者又は退職予定者（５月末日まで）	人
	普通徴収（個人納付）する方の合計人数	人

● 重要
1．普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず項目(普A～普F)を記入してください。
2．摘要欄に項目の記入がない場合は、特別徴収の取扱いとなります。

前職分の給与を含んでいる場合は、その支払者・支払額等を摘要欄に必ず記入してください。

②総括表〔一般用〕

令和7年度(令和6年分)給与支払報告書(総括表)　**1月31日までに提出してください。**

追加　訂正　令和　年　月　日提出　長

給与の支払期間	令和　6　年　月分から　月分まで	指定番号	
給与支払者の個人番号又は法人番号			
フリガナ		事業種目	
給与支払者の氏名又は名称		受給者総人員	人
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称		報告人員 特別徴収対象者	人
フリガナ		普通徴収対象者（退職者）	人
同上の所在地	〒	普通徴収対象者（退職者を除く）	人
		報告人員の合計	人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名		所轄税務署名	税務署
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	課　係 氏名 (電話	給与の支払方法及びその期日	
関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名 (電話)	納入書の送付	必要・不要

甲府市の特別徴収義務者指定番号を記入してください。

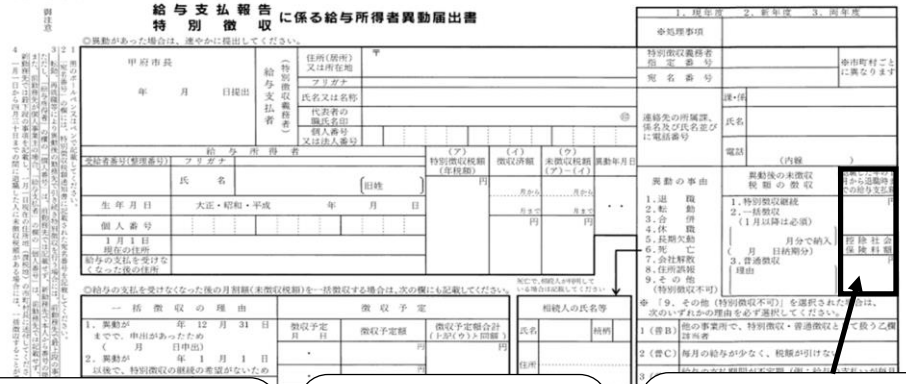
甲府市に提出する人数ではなく、今年度事業所全体で市区町村へ提出する人数を記入してください。

甲府市に提出する人数を区分ごとに記入してください。

■異動届出書の書き方

第32号様式

給与支払報告特別徴収に係る給与所得者異動届出書



今年度住民税を納めている市区町村と異なる市区町村へ令和7年度の給与支払報告書を提出した場合、<u>両市区町村へ異動届を提出する必要があります</u>。ご注意ください。

令和7年1月1日～同年4月30日に退職される方は、一括徴収が義務づけられています。残税額は最後の給与または退職金から徴収してください。

令和7年1月1日から退職時までの給与支払額と控除した社会保険料額を必ず記入してください。

特別徴収として「給与支払報告書」を提出いただいた方に、退職や転勤・転職などの異動が生じた場合は、その方の税額に関係なく、必ず異動届をご提出ください。